

2014年度 検索技術者検定

3級 試験問題

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に氏名とフリガナを記入し、下の記入例を参照して受験番号を記入およびマークして下さい。
3. 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は14問、8ページ、解答用紙は1ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

記 入 例				
受験番号				
3	1	0	6	8
0	0	●	0	0
1	●	1	1	1
2	2	2	2	2
●	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	●	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	●
9	9	9	9	9

問1 二次資料に関する（１）～（５）の説明に最も関連の深い用語を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を２回以上使用しないこと。

- （１）一次資料の書誌情報のみを、分類やキーワード別に一定の排列にしたがって収録したリスト
- （２）一次資料の内容を短い文章で表現し、その資料の書誌事項と共に一定の分類や主題分野別に収録したリスト
- （３）図書や雑誌などの書誌的単位を収録対象とし、それらを一定の排列方式にしたがって収録したリストで、収録資料の所在が記載されていないもの
- （４）目録のうち、特定の図書館で所蔵している資料のみを収録しているもの
- （５）インターネットで利用できるオンライン閲覧目録

解答群

a. ISBN	b. OPAC	c. 索引誌	d. 抄録誌
e. 書誌	f. 総合目録	g. 蔵書目録	h. 灰色文献

問2 次の文章の、（６）～（１０）にあてはまる最も適切な用語を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を２回以上使用しないこと。

利用者が興味ある最新情報を入手したい場合、継続的に必要な情報を提供する（６）を利用する方法がある。図書館の新书推荐や新着雑誌の目次紹介もその一つであるが、あらかじめ検索語や検索式をデータベースに登録しておき、更新時に自動的に検索を実行して、該当情報があった場合に電子メールなどで利用者へ配信するサービスは、（７）と呼ばれる。

情報サービス機関には様々な形態があるが、たとえば国立図書館、公共図書館、大学図書館、学校図書館、専門図書館等の各種図書館や、主に古い文書を扱う国立公文書館のような（８）がある。また、多数の図書館が参加してオンラインで共同分担目録作業が行えるシステムを提供する機関として（９）があり、米国のOCLCが有名である。

雑誌論文を中心として、文献を複写して原報を提供するサービス機関としては、英国の（１０）が世界的に有名である。現在では、インターネットと通信の進展により各種情報サービスは融合された形態として提供されている。

解答群

a. BLDSC	b. NTIS	c. SDIサービス
d. アーカイブ	e. カレントアウェアネスサービス	f. 国立情報学研究所
g. 書誌ユーティリティ	h. レフェラルサービス	

問3 次の(11)～(15)の各文について、「書誌ファイル」に関する記述には a を、「索引ファイル」に関する記述には b を、解答用紙にマークしなさい。

- (11) このファイル中の各レコードは、通常タイトル・フィールド、著者名フィールド、抄録フィールドなどから構成されている。
- (12) このファイルには、あらかじめ「各レコードから抽出された語句がどのレコードに出現するか」が記録されており、検索を高速に実行することを可能にしている。
- (13) このファイルは、より一般的にはリニアファイル、シーケンシャルファイル、原情報ファイルなどと呼ばれることがある。
- (14) 英語を用いた索引作成では、単語の間に挿入される空白を切れ目として語を抽出・登録するのが基本であるが、theやofなどのいわゆる機能語はストップワードと呼ばれ、このファイルには登録されないことが多い。
- (15) このファイルには通常、該当レコード件数（出現文献数）も記録されており、これが一次的な検索結果の出力に活用されることも多い。

問4 英文データベースの検索に関する次の(16)～(20)について、最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

なお、このデータベースでは、以下のルールに基づいて検索を行うものとする。

- ・検索語中の？は、任意の文字列を表わす。
- ・前方一致検索、後方一致検索、前後一致検索が可能である。
- ・2語が隣り合って出現する（間に文字列を挟まない）場合の近接演算子は(W)を使う。2語間に許容する（挟んでもよい）語数を指定する場合は、Wの前に整数を付加する。例：(3W)は、2語間に最大3語まで挟んでもよいことを示す。

- (16) 単数形、複数形や語尾変化をもつ文字列をまとめて検索する方法
- (17) computer、computers、computingをまとめて検索するための検索語
- (18) metrics、bibliometrics、biometricsなどの文字列をまとめて検索する方法
- (19) colorとcolourをまとめて検索する方法
- (20) online serviceだけでなく、online fulltext database serviceのような文字列もまとめて検索するための、近接演算子を使った検索語

解答群

- | | | | |
|------------|--------------|------------------------|------------------------|
| a. comput? | b. computer? | c. library(1W) science | d. library(2W) science |
| e. 完全一致検索 | f. 後方一致検索 | g. 前後一致検索 | h. 前方一致検索 |

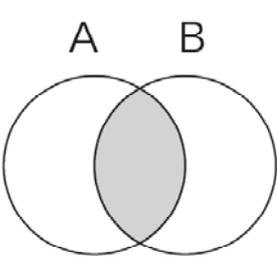
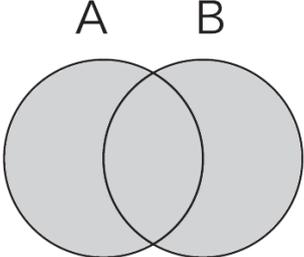
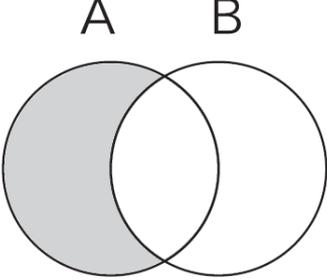
問5 次の文章の(21)～(25)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

検索質問の事例として、検索質問(a)「図書館におけるコンピュータ」に関する文献の検索を考えてみよう。検索の手がかりは「図書館」という語と「コンピュータ」という語である。これらを(21)という。索引ファイルを使えば、「図書館」という語を含む文献の集合を特定できる。この集合をAとする。同様に、「コンピュータ」という語を含む文献の集合をBで表す。検索質問(a)の場合、「図書館におけるコンピュータ」であるから、「図書館」と「コンピュータ」の両者を含む文献、すなわち、集合Aと集合Bとの交わりの部分が該当文献であると考えられ、図であらわすと(22)となる。

この交わりは、(23)で表されることが多い。したがって、検索質問(a)は「図書館(24)コンピュータ」と書き直される。これを一般に、(25)と呼ぶ。

解答群

a. AND	b. OR	c. 検索語	d. 検索式
e. フォーム	f. 論理積	g. 論理積	

h.		i.	
j.			

問6 次の(26)～(30)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (26) 同義語や表記のゆれに起因する検索もれの発生に対処するための伝統的な方法は、自然語による検索である。
- (27) 日本語の場合「レポート」と「リポート」などカナ表記のゆれも、検索もれの原因の一つである。
- (28) 件名標目やディスクリプタは統制語彙の一種である。
- (29) シソーラスにおいて、主題を表すキーワードは件名標目と呼ばれる。
- (30) 最近では概念検索を自動的に実行するシステムの研究も進んでいる。

問7 次の(31)～(35)に記載されている用語について、最も関連の高い語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (31) CD-ROM ハードディスク DVD-RAM
- (32) ワープロ 表計算 データベース
- (33) キーボード マウス スキャナ
- (34) ディスプレイ レーザープリンタ インクジェットプリンタ
- (35) UNIX MS-DOS Windows

解答群

- | | | |
|----------------|--------------|-----------------|
| a. アプリケーションソフト | b. 演算装置 | c. オペレーティングシステム |
| d. 記憶装置 | e. 出力装置 | f. 通信装置 |
| g. 入力装置 | h. プログラミング言語 | |

問8 次の(36)～(40)の説明と関連の高い語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (36) コンピュータの世界的な普及と、多国籍・多言語のインターネットの発展に伴って、全世界的に統一的な文字コードが必要になってきた。
- (37) 文字コードは、「文字集合」と「符号化方式」との組み合わせから成り立っており、日本語用の文字集合は国家規格によって定められている。
- (38) ワープロの文書ファイルなどでは、文字飾りなどの情報を保持するために、人間が判読可能な文字だけでなく制御コードも使用してファイルが作成される。
- (39) 画像の保存形式の一つで、この形式で生成されたファイルには**.bmp**という拡張子がつく。
- (40) コンピュータ間の通信でデータをやりとりする場合、その容量はなるべく小さいことが望ましい。そのためファイルの圧縮技術が重要となる。

解答群

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|----------|
| a. ISO | b. JIS | c. PCM | d. zip |
| e. テキストファイル | f. バイナリファイル | g. ビットマップ | h. ユニコード |

問9 次の(41)～(45)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (41) HTMLで書かれたファイルをWWWブラウザで読み出すためのプロトコル。
- (42) テキストの各部分が断片化され、それらの断片がリンクで結合された、非線形のテキストの一種。
- (43) インターネット上のさまざまな情報資源に対してメタデータを付与するための一般的なしくみ。
- (44) XMLを通常のウェブページのように美しく表示するために使用される言語。
- (45) 検索画面を視覚化して、選択または空欄への穴埋めにより検索を行う検索方法。CD-ROMおよびWWWでの検索システムに多く採用されている。

解答群

- | | | | |
|---------|-----------|-------------|-----------|
| a. HTTP | b. LAN | c. RDF | d. TCP/IP |
| e. XSL | f. ウェブサイト | g. パイパーテキスト | h. フォーム検索 |

問10 次の(46)～(50)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (46) 基本的に人手でウェブページを収集し、それを階層的に分類するサーチエンジン(代表例はYahoo! カテゴリ)
- (47) インターネット上の各ページに関する情報を、自動的に周回し収集するプログラム
- (48) インターネット上を自動的に周回し、各ページに関する情報を集めてきて検索できるようにしたサーチエンジン
- (49) ユーザーの入力した語句を他の複数のサーチエンジンへと転送し、その結果をまとめて提示するシステム
- (50) ある特定のトピックに関して、リンク集やサーチエンジンを備え、とのトピックに関する「入り口」として機能するようなウェブサイト

解答群

- | | | |
|-------------------|------------------|------------|
| a. CGI | b. エポックサイト | c. クローラー |
| d. ディレクトリ型サーチエンジン | e. ネイティブ型サーチエンジン | f. ポータルサイト |
| g. メタ型サーチエンジン | h. ロボット型サーチエンジン | |

問11 次の(51)～(55)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (51) 工業所有権とも呼ばれ、発明に関する権利を保護する特許権、物品の形状や構造などの考案に関する実用新案権などがある。
- (52) 著作物を公表するかしないかを決定できる権利
- (53) 著作物を公表する際に、氏名を表示するかしないか、するとしたらどのような名前で公表するかを決定できる権利
- (54) 著作物を無断で改変されない権利
- (55) 著作物を伝達する際に重要な役割を果たす人に与えられる権利

解答群

- | | | | |
|----------|--------|----------|-----------|
| a. 育成者権 | b. 意匠権 | c. 公表権 | d. 産業財産権 |
| e. 氏名表示権 | f. 商号権 | g. 著作隣接権 | h. 同一性保持権 |

問12 次の(56)～(60)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

納本制度により、わが国で出版されたほとんどの書籍を、(56)は所蔵している。したがって、その蔵書目録、(57)は戦後日本で発行されたほとんどの書籍が登録されていると考えられる。もちろん、同人誌、自費出版など、納本されなかった本は所蔵されていない。

(57)は蔵書目録と(58)が一緒になっている。

CiNii Booksを作成しているのは、(59)である。ここは、大学図書館のネットワークにより、日本の大学の(60)を作成しており、これがCiNii Booksとして検索できるようになっている。したがって、検索できるものは日本全国の大学図書館の蔵書である。

解答群

- | | | | |
|-------------|-------------|----------------|-----------|
| a. NDL-OPAC | b. WARP | c. Webcat Plus | d. 国立公文書館 |
| e. 国立国会図書館 | f. 国立情報学研究所 | g. 雑誌記事索引 | h. 蔵書総合目録 |

問13 次の(61)～(65)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

(61) 国立情報学研究所が提供している文献検索サービスである。情報源は、国立国会図書館雑誌記事索引、大学紀要(JAIRO)、引用文献索引対象記事、などがある。

(62) 1947年の第1回国会以降の会議録が検索できる。ただし145回(1999年)より前についてはOCRデータである。また帝国議会の会議録画像も検索できる。

(63) 日本政府の情報ポータルサイトで、法令情報検索、行政手続案内、パブリックコメント情報案内、組織制度の概要情報案内、行政文書ファイル管理簿等の情報提供サービス及び電子申請受付サービスを提供している。

(64) 各府省等が登録した統計表ファイル、統計データ、公表予定、新着情報、調査票項目情報、統計分類等の各種統計関係情報を提供しており、Excel, csvなどの形式でダウンロードできる。

(65) インターネットのウェブページを文化遺産として保存するプロジェクト

解答群

- | | | |
|-------------------|--------------------|--------------------|
| a. CiNii Articles | b. e-Gov | c. e-Stat |
| d. Google Scholar | e. Japan Knowledge | f. Wayback Machine |
| g. 聞蔵 | h. 国会議事録検索システム | |

問14 次の文章の(66)～(70)にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

検索エンジンの検索結果は、一般に適合順に表示される。適合順とは、検索した人が必要と思われる順という意味で、必要性は、検索キーワードの(66)、複数のキーワードの場合はその近接度、サイトの重要性などで判断される。

多くのウェブサイトは頻繁に書き換えられ、また削除されるので、過去の情報はウェブ上に存在していないという問題がある。新聞記事を例にとると、最新の新聞記事は検索エンジンで見つかるが、過去の記事は原則として見つけることができない。したがって、過去に遡って新聞記事を検索する場合は、検索専門ツールである新聞記事データベースを使う必要がある。このように、検索エンジンで見つかる情報のことを(67)といい、データベースの中身のようには検索エンジンで見つからない情報のことを(68)という。

ウィキペディアは、協同制作による無料の(69)である。Wikiというソフトを利用して、誰でも記事の作成・編集ができるが、すべての編集記録が編集者名とともに記録されて、見ることができる。ユーザ登録しなくても編集できるが、その場合は(70)が記録される。誤った、または適切でない記載があると、それを見つけた人が自由に修正することで品質を保っている。

解答群

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| a. IPアドレス | b. SEO | c. ウェブシソーラス |
| d. ウェブ百科事典 | e. 出現頻度 | f. 深層ウェブ |
| g. 長さ | h. 表層ウェブ | i. メールアドレス |